

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年03月12日

計画の名称	主要渋滞箇所対策におけるICアクセス道路等の整備（第2期）（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	さいたま市												
計画の目標	広域的な地域の連携強化及び交通の円滑化を図るため、幹線道路から高速道路のICへのアクセスを強化する体系的な道路ネットワークの整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,002	A	4,002	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R5末
1	・市内主要幹線道路と接続する高速道路のインターチェンジからのアクセス時間が5分以下のエリアの面積を増やす。 市内主要幹線道路と接続する高速道路のインターチェンジからのアクセス時間が5分以下の面積の伸び率 { 整備完了時におけるアクセス時間が5分以下の面積 / (未整備時におけるアクセス時間が5分以下の面積) - 1 } × 100	0%	%	3%
2	・市内主要渋滞箇所のうち、整備効果の発現が想定される「主要渋滞区間」6区間（主要渋滞箇所19箇所を含む）における渋滞を緩和する。 主要渋滞区間（6区間）における平均旅行時間の短縮率 { 1 - (整備完了時における主要渋滞区間における昼12時間平均旅行時間 / 未整備時における主要渋滞区間における昼12時間平均旅行時間) } × 100	0%	%	7%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	さいたま市	直接	さいたま市	国道	改築	(国)463号越谷浦和バイパス	ランプ L=1.2km	さいたま市						764	-	
	A01-002	道路	一般	さいたま市	直接	さいたま市	都道府県道	改築	(主)さいたま鴻巣線バイパス	バイパス L=0.4km	さいたま市						170	-	
	A01-003	道路	一般	さいたま市	直接	さいたま市	国道	改築	(国)122号蓮田岩槻バイパス	バイパス L=4.1km	さいたま市						1,015	-	
	A01-004	街路	一般	さいたま市	直接	さいたま市	S街路	改築	道場三室線(2工区)	バイパス L=1.1km	さいたま市						2,053	-	
												小計						4,002	
												合計						4,002	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	382	336			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	382	336			
前年度からの繰越額 (d)	0	229			
支払済額 (e)	153	480			
翌年度繰越額 (f)	229	85			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					